

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年10月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	豊留 悦男
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0993-23-1003
担当者役職	主任	担当者氏名	前田 伯
住所	891-0497 鹿児島県指宿市十町2424番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	昨年度も同事業でアドバイザーとして支援に入っていたが、昨年度からの社会の変化などを丁寧に話をいただいた。具体的な社会の変化に対して、本市の持っている潜在能力を發揮するために、必要なことをアドバイスしてもらえた。本市が実際に、昨年度から地域情報化に取り組んでいる内容について、課題となっていることの相談や今後の取組みに対するアドバイスをいただいた。今年度予定している残り2回の支援に対する内容の確認を行い、よりよいセミナーになるよう打ち合わせが行えた。
アドバイザーへの要望事項	これまで同様、本市へのアドバイスを願いたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月22日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	オンラインによる実施		最寄駅	-
	所在地	オンラインによる実施		最寄駅からの交通手段	-
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	行政職員, 一般	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	昨年度、自治体職員向けと市民向けに講演会を行っていただき、講演会の前後で実際、RPAの試験導入やAI導入に係る準備を進める動きが行われた。また、地域の中での動きとしても、オンラインツールを活用した会合などが、様々なところで行われるなどの変化があった。しかしながら、一部の变化から地域全体的な変化には、つながりづらい部分もあったため、地域全体にどのように波及させていくかの課題がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	第1回目の支援(事前打ち合わせ)を受けるにあたっては、上記の「事業の課題・問題点」の解決につながるような講演会やフォローアップにするための打ち合わせを行う。第2回目、第3回目の支援の全体的な流れを確認し、本年度のアドバイザー事業で最大の効果を發揮するための打ち合わせをする。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	1 行政側では、庁内にデジタルを推進する機運が高まり、実際に全庁的な取り組みとしての動き始めることを目標とする。また、現状の業務改革の意識を高め、地域のもつポテンシャルを最大限活用できるよう職員の意識を変革する。 2 市民側では、新型コロナウイルス感染症による影響やこれまでの考え方にオンラインやデジタルといった視点を盛り込むことによる変化などの知見を取り入れ実際に行動に移すことを目標とする。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	昨年度、地域情報化アドバイザー事業を通じて、断片的な動きは起きたものの全体的な大きな流れにならなかったことに対する以下のアドバイスを受けた。 1 各人がそれぞれの動きをするよりも組織として、部署を作るなり、プロジェクトチームを作るなりして対応した方がスピード感を持って取り組める。 2 断片的な動きでも実際に動けたことは事実なので、そこを自信をもって波及させることが必要である。 3 コロナ禍でデジタル化の推進が、必須になってくる分野もあるため、この機に大きく変革するための行動が重要になる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回は、事前打ち合わせのため、現状と今年度の進め方について確認できた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	講演会に向けて、参加者の選定などをしっかりと行うことが、講演会後の取組みの動きを左右するため、第2回、第3回に向けて、入念な準備を行うことが今後必要となる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため、アンケートなし。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	庁内にデジタル推進室を設置し、全庁的にデジタル化を進め、それを地域全体に波及させていく。人口減少時代に技術を活用して対応していく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

